



医療法人弘遠会 すずかけグループ
天竜すずかけ病院 広報誌

すずちゃん通信

第7号 春号

発行日
令和元年5月1日

天竜すずかけ病院の「春」。



目次

Page 1 表紙

Page 2 田中院長より「ご挨拶」
部署紹介「地域包括ケア病棟」

Page 3 リハビリテーション課からのお話
イベント関係

Page 4 外来診療医担当医表
インフォメーション
新年度の俳句
編集後記

新年度のご挨拶 田中院長より

昨年4月に、当院院長就任してから早くも1年を迎えます。10月の介護医療院開棟、3月の地域包括ケア病棟開棟と病棟編成変更を実施し、当院はこれまでの療養病院から、地域密着型の患者様やその家族の要望にきめ細かく応えられる医療機関へと進化しつつあります。1年かけた病棟編成変更で、当院は2F療養型、3F地域包括ケア型、4F回復期リハビリテーション型、5F介護医療院の構成となりました。これらの病棟を十分に活用し、人口減少地域である天竜区で当院としての役割をしっかりと果たしてゆきたいと考えています。そのために医療の質の向上と客観的な病状改善の評価を大きな目標にします。患者様は当院に入院され、紹介医からの情報を基に、安静、治療やリハビリ計画が立てられます。この計画に従い入院治療を行い、病状改善により、日常生活に支障なく生活ができたり、支障があっても生活できるようどのような支援、介護が必要かまで求めてゆきます。上記のことがしっかりと患者様、その家族、ご紹介いただいた先生方に伝わる病院経営をしてゆきたいと考えておりますので、今後とも天竜すずかけ病院をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



令和元年 5月吉日 天竜すずかけ病院院長 田中 弦

部署紹介 地域包括ケア病棟（3階）

平成31年3月1日より、天竜すずかけ病院3階病棟は、地域包括ケア病棟として開設しました。

地域包括ケア病棟の役割は、急性期病院退院後、回復にはまだ不安のある患者様の受け入れを行います。

そして、在宅もしくは介護施設での生活ができるまでの橋渡しを行います。また、在宅、施設で療養中の方の急変時や、介護者の負担軽減の一助として入院受け入れを行います。

地域包括ケア病棟の大前提は、在宅復帰を可能とする事です。これまでも、地域の医院より患者様の紹介があり、当院で治療、リハビリを行い、相談員やケアマネージャーと共に、在宅退院に向けてお手伝いをさせていただきました。

これからも、地域の皆様の「困った！」に応えるため、「時々入院、ほぼ在宅」を念頭に、地域の皆様や多職種と連携し、必要なサービス提供に努めて生きてゆきたいと思います。

リハビリテーション課より

～ロコモティブシンドローム～

新緑の美しい季節を迎え、運動するにも気持ちよく身体を動かせるのではないかと思います。寒い冬場に縮こまってしまった筋肉を伸ばし、元気に活動できるよう、骨ごと運動をしていきましょう。

今回は「ロコモティブシンドローム」について、解説したいと思います。和名では「運動器症候群」と言われますが、「運動器の障害のために移動機能が低下し、放置すると要介護となる危険性の高い状態」のことです。運動器とは、骨・関節・筋肉・靭帯・神経といった人間の身体の動きを担当する組織・器管のことを言います。なんだか難しい言葉が並んでいますが、簡単に言えば「身体を動かすために必要な部分に何らかの支障をきたし、歩くのが大変だ」ということです。怪我や病気をしたり、そうでなくても年齢を重ねれば、これらの部分が弱ったり傷んでしまったりするわけです。

少しでも長く、元気に、自立した生活を続けるためには、コツコツ運動を続けていく必要があります。筋力は短期間の運動では飛躍的に向上しません。継続こそ力なりです。

浜松は、ロコモーショントレーニング事業として呼びかけています。ぜひ、皆さんも平均寿命ではなく、健康寿命を伸ばしていけるよう、挑戦してみてください。

イベント

2月16日(土)に「すずかけ学会」が開催されました！

2019年 2月16日(土) クリエイト浜松(中区早馬町) にて

「すずかけ学会」は、すずかけグループ3施設(すずかけセントラル病院、すずかけヘルスケアホスピタル、天竜すずかけ病院)が各エリアの特徴や業務内容、取り組みなどを知ることで自分たちの職場を振り返り、良いところを取り入れて更なるレベルアップを図るために開催され、今年で第14回目を迎えました。天竜すずかけ病院からは、「ターミナルケアを考える ～患者家族の事例を通じて～(2階病棟)」、「エンゼルケアの意識調査と見直し～最期の時を迎えるケアの向上を目指して～(3階病棟)」、「手指衛生の意識向上のための取り組みについて(感染対策委員会)」の3演題が発表されました。



医療法人弘遠会 すずかけグループ
天竜すずかけ病院

〒431-3314
 浜松市天竜区二俣町二俣
 2396-56

電話：053 (925) 8111(代)
 FAX：053 (925) 8112

電子メール
 tenryu@suzukake.or.jp

ホームページ
<http://suzukake.or.jp/tenryu/>



あなたの笑顔が
 わたたちの喜び

外来診療医担当医表

総合診療科

	月	火	水	木	金
医師名	竹村兼成	竹下 力	鈴木芳太郎	(1.3.5週) 田中 弦 (2.4週) 西川方夫	大橋亮洋
診療時間	9:00-12:00	9:00-12:00	9:00-12:00	9:00-12:00 14:00-16:00 (午後は2.4週のみ)	9:00-12:00
コメント	内科全般	漢方の相談	創傷処置	(1.3.5週) 消化器外科 (2.4週) もの忘れ外来 〔予約制〕	整形外科
担当医 の専門	総合内科	総合内科	外科	消化器外科 脳神経外科	整形外科

「受付時間 8:30-11:30、診療時間 9:00-12:00」となります
 「祝日、GW、年末年始(12/30~1/3)」はお休みとなります

インフォメーション

【すずちゃんまつり2019(病院祭)の開催時期について】

- ・今年度の『すずちゃんまつり(病院祭)』は、9月29日(日)に開催の予定です。
 内容は決定次第、ホームページや広報誌、院内掲示にてお知らせいたします。

看護職員・介護職員募

地域医療のためにも働きましょう。
 正職員・パートなど勤務条件はご相談ください。



天竜すずかけ病院
 イメージキャラクター
 すずちゃん

新年度の俳句 <通所リハビリ利用者様より>

- ・ そよ風に 頬ふくらます 露の臺
- ・ 電線に 子雀並んで 春を呼ぶ
- ・ 春うらら 曾孫のしぐさ 拍手わく

編集後記

少しずつ暖かな春の気候となりキレイな花を目にする機会が増えてきました。こんな素敵な季節に悩みの種の花粉症！！
 今年は例年よりたくさん飛ぶと報道されています。お悩みの方は早めの受診をお勧めします。
 この時期は、入学や就職などと新たな門出を迎えられる方も多いと思います。慣れない環境では体調を崩しやすいので、バランスの良い食事と十分な睡眠で体調管理に気を付けて新しい生活を楽しんでください。(僚)